



新しい年度がスタートいたしました。スタート早々、園長だよりが遅れまして申し訳ございません。なんだか今年もどたばたいたしまして、ついついこういったおたよりにしわ寄せがいついたような次第です。文章を書くということは、気持ちに余裕をもってしなくてはと思い、先送りしてしまいました。ごめんなさい。今年度も情報発信をより多く行ない、幼稚園の様子を少しでも知っていただくよう努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。またブログも基本的に毎日、更新いたしております。こちらもよろしければご覧ください。よろしくお願いいたします。

遠足

お天気の心配もなく、無事遠足に出かけることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。今年は豊橋動物園に事前にパンフレットを送ってもらうことをすっかり忘れておりました、あわてて自分で出向いて、取りに行っていました。その際に、「下見です」と言うと無料で入場させてくれますので、ついでに下見してくればよかったのですが、なにしろ新学期の大忙しの中でしたので、工事とかで危険な箇所がないかどうかだけうかがって確認し、それでよしとしてしまいました。当日はさすがにまだ新学期で遠足で出かける園も少ないようで、豊橋動物園では他の団体と重ならなかったようですね。お弁当を食べる広場が広々と使えたのでよかったなと思いました。

さて私も責任者として最後まで皆さんと一緒に遠足に参加できればと思ったのですが、浜松市私立幼稚園協会の監査と理事会がどうしてもその日で行えず11時半にお先に失礼して、協会に向かいました。申し訳ございませんでした。でも怪我等もなく、無事に行ってこれて本当によかったと思います。ご協力ありがとうございました。

緊急連絡メール網の登録

ひくま幼稚園の緊急連絡メール網にご登録いただきました皆さま。どうもありがとうございました。5月1日の正午に確認メールを配信させていただきましたが、これが届いていれば、まちががなく登録されておりますので、ご安心ください。また配信確認メールは毎月1日の正午に配信させていただきますので、毎月ご確認いただければと思います。思った以上に、入ったつもりでも配信が不可と設定されてしまっている方がいますので、このように確認させていただいております。よろしくお願いいたします。なお、今現在の登録率は87%ほどです。もしも携帯電話等をお持ちでまだ登録されていない方は、よろしければご登録ください。もちろん緊急の場合は電話を使用した緊急連絡網にてお知らせいたしますが、連休中などで皆さんがお留守がちなどときには、たいへん有効な連絡手段です。またメール網でのみ配信したちょっとした情報なども過去にはございます。よろしければぜひご登録ください。また、携帯電話だけでなく、パソコン等でのメールにも対応いたしておりますので、こちらで登録していただくことも可能です。 아이폰などのスマートフォンをご利用の方で、登録方法がよくわからないという方がいらっしゃいましたら、園長までお問い合わせください。メールアドレスは encho@hikuma.ac.jp です。よろしくお願いいたします。

新職員紹介

今年度は2名の者が新しく私たちの仲間入りをいたしました。天野七海（あまのななみ）、大城瀬菜（おおしろせな）の2名です。どうぞよろしくお願いいたします。2人とも笑顔がすてきな、初々しい先生です。ぜひ皆様からも積極的にご指導いただきますよう、お願いいたします。また今年から、バスの乗務員は、ワゴン車をのぞき、2名とも派遣会社をお願いすることとなりました。1名は昨年から勤めてくれている榊原運転手ですが、もう1名がなかなか決まらず、交代で運転してくれています。おそらく来週からは固定で新しい方が決まるようなので、その際にはまたお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

母の会総会

昭和の日に母の会総会が開催いたしました。ゴールデンウィーク初日に園までお出かけいただきまして、ありがとうございました。総会では、昨年度事業報告と決算、また今年度事業計画と予算が承認され、また今年度も母の会会長さん、役員の方を中心に、PTA活動がスタートいたしました。今年度も会員の皆様もご協力をよろしくお願いいたします。そして総会を行った後に、記念講演といたしまして、カウンセラーの久米典子先生から、「お母さんの心の健康が子どもたちの心の健康」というタイトルで、お話しいただきました。久米先生には、保護者の皆様のカウンセリングを、また随時受けていただけます。ご遠慮なさらずに、どうぞご連絡いただければと思います。久米先生の新しいカウンセリングルームが、野口町にオープンいたします。また場所につきましては、改めましてご案内させていただきます。よろしくお願いいたします。

熊本義援金

4月14日より、熊本県や大分県を中心として群発地震が続いており、多くの住宅などが倒壊し、死者、行方不明者が大勢いらっしゃることは、皆様ご存知のことと思います。私たちも東海大地震の被害想定域内に生活する以上、とうてい他人事とは思えず、一刻も早く群発地震が終息し、被災された皆さんが一日も早く日常生活に戻れますよう、お祈りしたいと思います。と同時に、少しでも被災された方々のお役に立てば、ということで、皆様に義援金をお寄せいただけるよう、お願いをいたしました。多くの方にご厚志をいただき、5月1日現在で、11万円集まりました。どうもありがとうございました。さて、このお金をどのように被災された皆さんにお送りするかということに関しまして、浜松市私立幼稚園協会でも協議をいたしました。というのも全日本私立幼稚園連合会（国の団体）からの依頼を受けて、静岡県内の私立幼稚園には、静岡県私立幼稚園振興協会（県の団体）から義援金のお願いがあったのですが、それと同時に、浜松市私立幼稚園協会（市の団体）には、政令指定都市私立幼稚園団体協議会（政令市だけの団体）から、義援金のお願いがあったのです。

県の団体からの依頼は熊本県や大分県の私立幼稚園とその保護者の方を対象に届けられる義援金であり、政令市の団体からは政令指定都市である熊本市の私立幼稚園に届けられる義援金となります。各園に半分半分にさせていただき、寄付していただくのがいいのか、それともどちらかにしぼって寄付していただくのがいいのか。被災された地域に広く浅く義援金を渡すのがいいのか、それとも政令市同士の助け合いをするのがいいのか。いろいろと意見も出ましたが、結局うまくまとまらず、各園で集めた義援金は各園の方針に基づいて寄付していただくということになりました。ただしそうなるほとんどもが慣例的に県の団体を通して国の団体に寄付するということになると思われましたので、市の団体の会長・副会長の園からは、政令市の団体に送らせていただくことにいたしました。ひくま幼稚園で集めさせていただいた11万円は、政令市の団体を通じて、熊本市の私立幼稚園と子どもたち、そしてその保護者の皆様に送られます。どうぞよろしくお願いいたします。なお、まだ義援金は随時受け付けておりますので、お寄せいただければ責任を持ってお預かりいたします。よろしくお願いいたします。